

第 104 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 27 年 2 月 21 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 大橋 民男 木村 敏彦 堂園 孝美
欠席委員の氏名 島田 貴司 小島 隆雄
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。
委 員 長：児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。
会社側委員：4 月からの番組編成に関して未定の部分もありますが概ね現行の番組を維持しますがタイミングがそろえば新番組の開始も予定しております。
委 員：生放送番組へのゲスト出演などリスナーにも好評な内容を内外に PR しながら新番組の編成に活かせれば良いと思う。
会社側委員：狭いスタジオですが打ち合わせ室を利用して生演奏を取り込んだりしております。サテライトからの生中継にも対応できればと考えております。
委 員：地域の自治会活動や地域との交流にも放送番組が貢献できれば良いと思う。様々な可能性を追求することが番組内容の充実度にも繋がるはず。
会社側委員：地域情報の発信基地としてサテライト中継放送の可能性を拡大したい。関係各位のマンパワー的な協力も必須なので審議会のご協力もいただきたい。
委 員：地域の方々とのタイアップによる地域の活性化に寄与することが出来るようにお手伝いできればと思う。
会社側委員：今年は再免許のタイミングでもあるので新たなスタートを切るつもりで様々な可能性を追求していきたい。
委 員：番組審議会としても出来る限りの助言や協力をしたいと思う。
委 員 長：本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日 ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以 上